

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム吉岡 楽々苑

目標達成計画

作成日：令和 2 年 10 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	経営理念を、もっと具体的に細かく日々の方針として置き換え、さらなる浸透に心がけてはいかがでしょうか？	経営理念の「地域の方との結びつきを大切に…」をより重視した交流を実施する。	・地域で開催される行事に目を向け、ご入居者様が参加出来そうな行事には足を運んでみる。 ・施設行事のボランティア慰問時に地域住民の希望者があれば一緒に参加してもらえるような呼び掛けを実施する。	12ヶ月
2	2	事業所の存在感を今以上にアピールするために、外部講師をしている施設長以外にも、事業所内で講師を要請して、地域に貢献してはいかがでしょうか？	外部講師が出来るレベルのスタッフ育成を実施する。	外部講師をする為には相当の知識量と話術が必要な為、まずは社内研修の研修講師として経験を積み外部講師として必要なスキルを養う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。